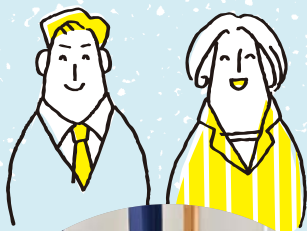


チャレンジいばらき

特集 大人も子どもも“ぷらっと”行けるみんなのたまり場

▶ 総会実施報告 ▶ ネットワーカー活動報告 ▶ 団体会員を訪ねて ▶ 県民活動推進員会議
▶ 交流サルーンいばらき情報 ▶ Information



団体会員を訪ねて
『株式会社ヒバコーポレーション』



特集団体『なかんせブラット』
なかんせブラットと広場



特集団体『みんなの居場所 竹園ぷらっと』
たけぞのフェスタ



ネットワーカー活動紹介
『大好き北茨城ネットワーカー協議会』

チャレンジいばらき県民運動では、地域の問題に果敢に挑戦できる環境づくりを進めるとともに、共助社会づくりのための人財育成を積極的に進め、より多くの方々が社会活動に参加できる取り組みを推進してまいります。引き続き、「いばらきチャレンジアワード」や「社会活動デビューセミナー」、「学生によるボランティア体験ルポ事業」などを実施するほか、今年度は、新たに「会員企業の新人・若手社員によるボランティア体験事業」や学生が県内の様々な社会活動に関する情報を発信する「学生ソーシャル・インフルエンサープロジェクト」に取り組んでまいります。

総会の開会にあたり、幡谷定俊理事長は、「当会の活動に対する皆様のご協力に感謝するとともに、県民運動の5つの活動の柱や今年度の新たな取り組みなどを示し、県民、NPO、企業、団体、行政など多様な主体との連携が重要であり、より一層ご協力いただきたい」とご挨拶しました。続いて、岩下泰善副知事より、当会における「共助」の社会づくりを支援する取り組みに対し、引き続き、積極的にチャレンジしてほしいという励ましの言葉をいただきました。その後、令和7年度事業報告・決算報告や令和8年度事業計画・予算案などについて審議が行われ、いずれも原案どおり承認されました。



幡谷 定俊 理事長



岩下 泰善 茨城県副知事



会員の紹介（順不同）（令和8年5月1日現在）

●市町村推進組織（4）

小美玉市まちづくり組織連絡会
高萩市市民憲章推進協議会
土浦市まちづくり市民会議
水戸市住みよいまちづくり推進協議会

●団体（74）

NPO法人アスク
茨城空港利用促進等協議会
(一社)茨城県安全運転管理協議会
(一社)茨城県医師会
(公社)茨城県栄養士会
(公財)茨城県開発公社
(公財)茨城県学校給食会
茨城県学校長会
(一社)茨城県環境管理協議会
(一財)茨城県環境保全事業団
(公社)茨城県看護協会
(一社)茨城県経営者協会
(一財)茨城県建設技術公社
(一社)茨城県建築士会
(一社)茨城県建築士事務所協会
(一社)茨城県高圧ガス保安協会
(一財)茨城県交通安全協会
茨城県高等学校長協会
茨城県高等学校PTA連合会
(公財)茨城県国際交流協会
茨城県国民健康保険団体連合会
茨城県自治会連合会
茨城県市長会・町村会
茨城県自動車販売店交通安全対策推進協議会
(社福)茨城県社会福祉協議会
茨城県商工会議所女性会連合会
茨城県商工会議所青年部連合会
茨城県商工会議所連合会
茨城県商工会連合会
茨城県少年団体連絡協議会
茨城県消費者団体連絡会
茨城県食生活改善推進員協議会
(公社)茨城県食品衛生協会
(公財)茨城県スポーツ協会
茨城県生活学校連絡会

茨城県生活協同組合連合会
(公社)茨城県青少年育成協会
(一社)茨城県造園建設業協会
茨城県女性団体連絡会
茨城県中小企業団体中央会
茨城県庁生活協同組合
茨城県土地改良事業団体連合会
茨城県ニューススポーツ協会
茨城県農業協同組合中央会
茨城県農業法人協会
茨城県PTA連絡協議会
茨城県保育協議会
茨城県民間保育協議会
(公社)茨城県薬剤師会
茨城県幼少年婦人防火委員会
(公社)茨城県臨床検査技師会
(公財)茨城県老人クラブ連合会
いばらきコープ生活協同組合
茨城産業会議
茨城ダルク今日も一日ハウス
茨城文化団体連合
NPO法人エコグリーンいばらき

NPO法人エコレン
かいつむりの会
笠間稲荷神社
霞ヶ浦問題協議会
環境保全茨城県民会議
学校法人木村学園 石岡幼稚園
NPO法人障害者雇用促進協会
(社福)自立奉仕会
生活協同組合パルシステム茨城 栃木
生活支援ネットワーク・介護セブン
(社福)聖隷会 しらゆり保育園
艦づな会
NPO法人日本スポーツ振興協会
(公社)日本青年会議所関東地区
茨城ブロック協議会
ひたちなかユネスコ協会
NPO法人ひと・まねっとわーく
(社福)芳香会

●企業（105）

青柳工業㈱
青山製作所茨城工場

㈱秋山工務店
㈱あけぼの印刷社
アサヒビール㈱茨城工場
イオンリテール㈱
北関東カンパニー茨城事業部
㈱石川工業所
茨城いすゞ自動車㈱
茨城県信用組合
茨城ケント販売㈱
茨城工芸産業㈱
茨城交通㈱
㈱茨城新聞社
茨城水産㈱
茨城トヨタ自動車㈱
茨城トヨペット㈱
茨城日産自動車㈱
㈱茨城ポートオーソリティ
EWORKS㈱
㈱ウライ文具
ウルノ商事㈱
㈱大塚製作所
大富印刷㈱

県民運動の展開

幸せ人財育成サポート



- 社会活動デビュー支援事業
- いばらきチャレンジアワード「支え合い2026」
- 学生によるボランティア体験ルポ事業
- 会員企業によるボランティア体験事業

地域の幸せ力アップ



- 地域活動員（ネットワーク）の活動への支援
- チャレいば助け合い隊応援事業
- 若い世代とつくる新たな地域づくり
- 水質浄化運動やあいさつ声かけ運動

幸せ発信力アップ



- 広報紙「チャレいばレター」の発行（年3回）、メールマガジンの配信（毎月）
- 学生ソーシャル・インフルエンサープロジェクト
- 一人ひとりと自慢ひと幸せ発信事業
- 各種会員の拡大

プラットフォーム機能の強化



- 情報提供や相談体制の充実などのマッチング機能の強化
- 「いばらきチャレンジクラブ」会員への情報提供
- 地域活動を支援する専門家の活用
- 「交流サルーンいばらき」における地域活動支援

ICTを活用した県民運動の推進

- スキルアップのための講座の開催
- ICTを活用した県民運動の推進



チャレンジいばらき県民運動は、以下の会員の皆様のほか、個人賛助会員の皆様方のご支援とご協力により支えられています。

㈱笠岡印刷所
鹿島埠頭㈱
鹿島臨海工業地帯企業連絡協議会
鹿島臨海鉄道㈱
㈱カスミ
株木建設㈱茨城本店
関東印刷㈱
㈱木内酒造1823
㈱きど印刷所
キリンビール㈱取手工場
㈱ケースホールディングス
㈱鯉淵工業
㈱こうじや
㈱光和印刷
コスモ総合建設㈱
㈱寿
コロナ電気㈱
JX金属㈱
㈱しびくばわー
㈱ジョイフル本田
㈱常陽銀行
常洋水産㈱

昭和建設㈱
新熟工業㈱
鈴縫工業㈱
(医)青藍会 大場内科クリニック
(医)聖和会 つくば病院
㈱セイワ食品
関彰商事㈱
損害保険ジャパン㈱
㈱タイハイ
㈱高野高速印刷
㈱タナカ
㈱田中企画 水戸営業所
㈱月の井酒造店
㈱筑波銀行
㈱つくば研究支援センター
㈱デベロ
東京海上日動火災保険㈱茨城
自動車営業部営業第1課
㈱東京総合染色
㈱東京電機
㈱時の広告社
トヨタL&F茨城㈱

㈱トヨタレンタリース茨城
㈱仲川建設
中川ヒューム管工業㈱
㈱奈良屋
㈱西山工務店
日東電気㈱
日東メンテナンス㈱
日本放送協会 水戸放送局
㈱日本クリエート茨城
日本原子力発電㈱東海事業本部
地域共生部茨城事務所
日本たばこ産業㈱茨城支社
㈱沼田機業
㈱ヌマタ商事
ネットヨタ水戸㈱
ハタヤ商事㈱
㈱幡谷本店
㈱日立製作所
日立セメント㈱
㈱ヒパコーポレーション
㈱広沢本社
㈱フジタビジネスマシズ

㈱ハタヤホールディングス
㈱双葉
北越コーポレーション㈱
関東工場
ホテルレイクビュー水戸
㈱水戸京成百貨店
京成ホテル㈱
㈱水戸山翠商事
水戸自動車工業㈱
水戸信用金庫
水戸中央青果㈱
水戸ヤクルト販売㈱
㈱ミノウ印刷
明利酒類㈱
八幡印刷㈱水戸営業所
㈱山新
結城信用金庫
㈱Lucky FM 茨城放送
㈱竜ヶ崎自動車教習所

●市町村(44)

水戸市	つくば市	つくばみらい市
日立市	ひたちなか市	小美玉市
土浦市	鹿嶋市	茨城町
古河市	潮来市	大洗町
石岡市	守谷市	城里町
結城市	常陸大宮市	東海村
龍ヶ崎市	那珂市	大子町
下妻市	筑西市	美浦村
常総市	坂東市	阿見町
常陸太田市	稲敷市	河内町
高萩市	かすみがうら市	八千代町
北茨城市	桜川市	五霞町
笠間市	神栖市	境町
取手市	行方市	利根町
牛久市	鉾田市	

●県(1)

茨城県(多様性社会推進課)

●個人会員(200人)

特集

大人も子どもも “ぶらっと”行ける みんなのたまり場



ご近所同士のつながりが少し希薄になった現代。そんな街に活気を取り戻そうと、普通の住民たちが動き出しました。「みんなの助けになりたい、喜んでほしい」という一心で、誰でも気兼ねなく集まれる場所作りに大奮闘！地域を笑顔にするために活躍する、魅力的な2つの団体を紹介します。

活動紹介動画



こども食堂



城里町

なかんせプラッツと

公民館を拠点に、こども食堂やマルシェ、朝市などを通じて、プラッツと遊びに来れば気軽に多世代がつながる、そんな地域の居場所づくりに取り組んでいます。

代表 祐川 美穂さん



活動を始めたきっかけは？

子どもの頃、公民館や神社で遊ぶ私たちを地域のお年寄りが必ず見守ってくれていました。そのお年寄りたちも近所の商店に集まって笑顔でおしゃべりしていて、子ども心に“幸せそう”と感じていました。しかし現在は、子ども会がなくなり、お年寄りが集まれる機会が減り、人々の関係がどんどん希薄になっています。そこで、地域に暮らすみんながつながれる場所を作り、お世話になった方々への恩返しをしたいという気持ちが湧き起こり、ウォーキング仲間を誘って動き出しました。



竹園こども会議



たけぞのフェスタ



つくば市

みんなの居場所 竹園ぶらっと

住民同士のつながりが希薄になったことを痛感し、つくば市竹園地区に2022年5月に設立。名称は誰でも「ぶらっと」立ち寄れるふれあいの場という意味を込めています。

三橋 俊雄さん



活動を始めたきっかけは？

きっかけは、竹園交流センターが、みんなが自由に“ぶらっと”来られる場所になったらいいよね、という想いからです。私が以前、京都でお世話になった公民館は、自由に利用でき、共に話し合い、行動して、一緒にまちづくりをしていこうという活気に満ちていました。自分たちも、この地域に同じような居場所をつくりたいと思い、交流センター任せにするのではなく、自分たちが主体となってまちづくりを進めるため、竹園ぶらっとを立ち上げ、活動を開始しました。

気軽に参加してもらうためにしていることは？

こども食堂は誰でもどこから来てもウェルカム!と謳っていても、何となく入りづらいと感じる方もいらっしゃると思います。そんな時こそ腕の見せ所で、私たちから笑顔で話しかけるようにしています。例えば、こちらから挨拶すると、「子ども一人で来た」と返してくれる。今度は受付のスタッフが「お家は〇〇地区?、その辺なら誰さんが住んでるでしょ?」といった感じで会話につなげる。入り口で、どうしようかなと悩んでいた人も、声をかけられると入りやすいようです。それでも、もっと声をかけてあげれば良かったと反省することもあります。



『あすなろ』の絵本の読み聞かせ



こども食堂

これまでに印象に残ったエピソードは？

ここに参加したおかげで何十年ぶりに友達と再会できたという80代の方がいらっしゃいました。「元気だった?」から始まって、近況や思い出話に花が咲く。高齢者の方にとって、ここはめったにない機会を得られる大切な場所になっていることを感じました。活躍できる人の発掘の場にもなっていて、初めは遠巻きに見ていた80、90代の方が、「今朝、畑で採れたんだ」と無農薬野菜を持ってきてくれるようになり、今ではマルシェの人気商品です。ちょっとした収入を得ながら生きがいにもつながり、買う側も新鮮かつ安価で美味しい野菜を食べられる。そんなやりとりを見て、活動を始めて良かったと感じました。

今後の活動継続のため大切にしていることは？

「ぼちぼちのんびり、できることをできるだけ」をモットーに、まずは持続・継続していく。これをメンバー共通の考え方にしていって進んでいきたいです。住む場所も学年も違う子どもたちが仲良く遊び、おばちゃんたちには「ありがとう、楽しかったよ」と言ってもらえる場所を提供する。続けていけば、表には見えてこない貧困などの不安を抱えている方々の助けにもなるかも知れません。自分たちも年を取ってきてキツイと感じる時もありますが、不器用でもいいから続けていくことが大事だと考えています。



夏まつり

気軽に参加してもらうためにしていることは？

竹園ぶらっとに参加することで、気持ちが軽くなってほしいと考え、子育て中のお母さんやシニアの方などが気軽に立ち寄れるよう「キッズコーナー」や「自由なおしゃべり」「お困りごとの相談」などを、予約不要・出入り自由・参加費無料で実施しています。また、子どもとの接し方を、自分たちの子ども時代を参考にするのは良くないと考え、活動を立ち上げた段階から「子どもの権利条約」の勉強会を始めました。勉強会は、今も継続しています。参加者の間口を広くしている以上、受け入れる側の知識や経験が豊富でないといけなと感じています。



竹園ぶらっと



竹園ふれあいサロン

活動を盛り上げるために何かしていますか？

ぶらっとの活動をもっと広めたいと考えて始めたのが、『たけぞのフェスタ』です。これには小さな子どもを持つ地域のお父さんやお母さんが実行委員として参加してくれるので、若い世代のエネルギーを感じられて嬉しいです。また、竹園地区は、教育施設が密集するエリアでもあり、子どもたちが中心となって議論・活動できる場として始めた集まりが、小学4年生から高校生までを対象とした『竹園こども会議』です。高校生のリーダーシップのもと開かれ、今では子どもたちにとって待ち遠しい集まりになっています。

今後、活動をととしてチャレンジしたいことは？

同じ地域に住んでいても、私たちが出会っていない方は、たくさんいらっしゃいます。竹園ぶらっとが目指す姿勢は、『たけぞのフェスタ』『竹園ふれあいサロン』『竹園こども会議』『夏休みこどもラジオ体操』など、「地域の人々が主人公」「子どもたちが主人公」を大切にしながら、引きこもりの方、障害のある方、海外から来られた方など、誰もが気軽に参加できる「地域の居場所・拠点」になれるよう引き続き取り組んでいきたいと思っています。



夏休みこどもラジオ体操

地域の人たちを“つなぐ”ネットワークー

ネットワークー 活動紹介

大好き北茨城ネットワークー協議会

平成14年に設立。お花が好きな11名で楽しく地域活動をしています。

大好き北茨城ネットワークー協議会の主な活動は、JR磯原駅前にある花壇と北茨城に近く的高速バス乗場にあるプランター花壇の整備です。高速バス乗場にあるプランター花壇は、会員の熱心な活動が評価され、令和2年度に公益社団法人日本道路協会『道路功労者表彰』を受賞しました。また、令和7年10月からは、近隣の遊技場で働く皆さん



と一緒に、磯原駅前の花壇整備をしています。花壇の土を耕すことや季節の花を植栽することは、年々高齢化している会員にとっては重労働ですが、遊技場の皆さんと協力しながら、駅や高速バス乗場を利用する方々の癒しになるよう、これからも笑顔で活動が続けていきたいと思っています。



会長 白橋 茂さん

ネットワークー 活動報告

筑西市ネットワークー協議会



第105回霞ヶ浦・北浦地域清掃大作戦拠点地区事業に参加しました。

桜川市役所岩瀬庁舎周辺及び桜川沿いで開催された、第105回霞ヶ浦・北浦地域清掃大作戦拠点地区事業に参加しました。当日は、参加した他団体と協力しながら、桜川沿いの歩道のゴミを回収しました。

会長 野澤 和子さん

那珂市ネットワークー協議会



那珂市ネットワークー協議会が、那珂市社会福祉協議会に車椅子を寄贈しました。

那珂市ネットワークー連絡協議会の会員が中心で活動している「那珂市スワンの会」が、約5年の歳月をかけて、プルタブやアルミ缶を回収し、那珂市社会福祉協議会に車いすを寄贈しました。寄贈は令和3年に続いて2台目です。

会長 君嶋 寿男さん

チャレンジいばらき県民運動ネットワークー募集中!

地域活動員(ネットワークー)は、居住する地域において、地域の人たちのネットワークづくりや住み良い地域づくりに取り組んでおり、現在、約540名の方々が県内各地で活躍しています。皆さんも、一緒に活動しませんか。

詳しくは、お住まいの市町村へお問い合わせください。

ネットワークーについてはコチラ▶



団体会員を訪ねて Vol.12

株式会社ヒバラコーポレーション

茨城県那珂郡東海村
村松平原3135-85

事業内容

工業塗装事業（粉体塗装・カチオン電着塗装等）および製造業向け
DXソリューション事業（ロボット・AI活用等）



代表取締役社長
小田倉 久視さん

当社が社会貢献を意識し始めたのは、2010年頃からです。人材確保の困難をきっかけに自社を見つめ直した際、収益を自社だけでなく地域へ還元する大切さに気づきました。まず、ものづくりや仕事の現場を知ってもらう機会としてスタートしたのが、地元の中学生の職場体験や大学ゼミとの共同研究です。これらの事業を通して得られた若者の意見は採用へのヒントになり、若手社員にとっても自分の仕事を見つめ直す良い機会となっています。また、当社では多くの外国人実習生や外国人材が働いています。彼らに情報を正確に伝えるため、社内連絡にはSlackを活用し、日本語と母国語を併記してい

ます。さらに技術指導だけでなく、

日本での生活が安心して送れるよう、日常生活の相談機会を設けるなどのサポートも行っています。そのほか、会社周辺の環境美化や文化・教育への協賛・寄付活動も、お世話になっている地域への感謝の心から継続しています。私たちはこれからも「地域とともに歩み、人と人とのつながりを大切にする」という想いを胸に、自分たちのできることを一つひとつ積み重ね、地域社会や多様な人材との絆を深めていきます。



会 員 募 集 中

★団体会員 10,000円/年 ★個人会員 2,000円/年

チャレンジいばらき県民運動では、社会の様々な課題の解決に向け、県民一人ひとりが支え合いの精神をもって主体的にチャレンジすることを支援するとともに、新しい発想のもと、企業や団体、大学、行政などが連携することにより、県民の主体的な県民運動を推進し、「やさしさとふれあいのある茨城」を目指しております。

入会方法

入会をご希望の方は、右記の入会申込フォームより、必要事項をご記入のうえ、チャレンジいばらき県民運動事務局へお送りください。折り返しチャレンジいばらき県民運動事務局より会費納付のご案内を郵送いたします。

入会のご案内
及び
会員一覧



入会特典

ご入会いただいた団体会員・個人賛助会員の皆様には、広報紙「チャレいばらき」(年3回発行)をお送りし、活動状況等を共有いたします。また団体会員名を広報紙「チャレいばらき」とチャレンジいばらき県民運動Webサイトに紹介いたします。

令和
8年度

県民活動推進員の活動がスタートしました。

4/24(金)県民活動推進員会議を開催し、総勢20名の活動がスタートしました。県民活動推進員は、県民運動の推進及び共助による地域づくりに取り組むことを目的に各種団体から推薦を受けた方が活動しています。会議では、幡谷定俊理事長の挨拶に続き、事務局から今年度の事業計画や予算についての説明を行い、県民活動推進員からは、社会活動やボランティアをしている団体同士の交流の場づくりの必要性について意見がありました。



令和8年度
県民活動推進員会議

交流サルーンいばらき情報

交流サルーンいばらき「サブ会議室」の貸出スタート!

会議室が埋まっている日時に限り、長テーブル台とパイプ椅子、ホワイトボードがあるサブ会議室をご利用いただけます。Wi-Fiはご利用いただけません。そのほか、ご利用方法や注意事項についての詳細は、交流サルーンいばらきまでお問い合わせください。



交流サルーンいばらき

Tel.029-302-2160 E-mail ▶saloon@challenge-ibaraki.jp



いばらきチャレンジアワード 支え合い 2026

社会的課題の解決を目的とする活動プランを募集します。

地域の困りごとの解決など社会の新しい力になってみたいと考えている方々に対し、社会貢献のための独自性の高い活動プランのプレゼン機会を提供し、優秀なプランを表彰することにより、社会活動に向けてのチャレンジ精神を醸成するとともに、非営利の社会貢献活動を促進することを目的としています。

応募期間 令和8年5月25日(月)～7月27日(月)必着

応募資格 県内に住所又は活動の拠点を有している個人、法人など
(学生、社会人、一般社団法人、NPO法人など)
※1 学生は、高校生以下を除く。※2 営利法人は対象外。(非営利団体主体の協働での活動プランは対象)

応募対象 福祉、環境、青少年育成、防犯・防災、地域づくり、コミュニティづくり、SDGsの推進など、様々な分野における社会的課題の解決を目的とする活動プランを募集します。
なお、募集開始時点で活動を開始している事業についても対象とします。

応募方法 チャレンジいばらき県民運動ホームページより
「いばらきチャレンジアワード「支え合い2026」応募申請書」
をダウンロードしてください。

▶ 茨城県知事賞 (1件)
[賞金100万円、賞状]

▶ チャレンジいばらき県民運動
理事長賞 (1件)
[賞金30万円、賞状]

▶ 優秀賞 (2件)
[賞金10万円、賞状]

※審査の結果、受賞者なしとさせていただきます
いただく場合があります。



お申し込み 募集要項はこちら

URL▶<https://challenge-ibaraki.jp> E-mail▶award@challenge-ibaraki.jp

社会活動 デビューセミナー&交流会

受講料 無料

※但し、交流会は、会費500円

社会活動の「はじめの一步」から仲間づくりまで、
あなたのチャレンジを応援します

地域の困りごとの解決など社会の新しい力になってみたいと考えている方々を対象に、社会活動の「はじめの一步」を踏み出せるようになることを目的に、セミナー&交流会を開催しています。

第3回
日時▶10/3(日) 13:00～15:00(セミナー)
場所▶茨城県三の丸庁舎2階 交流サルーンいばらき(水戸市三の丸1-5-38)
テーマ▶実践的な地域活動の始め方
～いばらきチャレンジアワード受賞者による合同プレゼン～
GuestTalk▶いばらきチャレンジアワード受賞者

第4回
日時▶12/5(日) 13:00～15:00(セミナー)15:15～16:15(交流会)
場所▶茨城県三の丸庁舎2階 交流サルーンいばらき(水戸市三の丸1-5-38)
テーマ▶持続可能な地域活動の実現～市民主体で地域を動かす組織づくり～
GuestTalk▶一般社団法人トリナス代表理事/
みんなの図書館さんかく館長 土肥潤也 氏

※駐車場有、当該イベント参加者は駐車場代無料。
※各セミナーの日程・内容・講師は予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

詳細・お申し込みはこちら

URL▶<https://challenge-ibaraki.jp>



花壇づくりを応援!

花いっぱい運動 定着化促進事業

花壇づくりをととした地域コミュニティの再生や活性化を目的とした団体及び学校を支援します!

対象 茨城県内の団体
(自治会、地域コミュニティ団体、
子ども会、学校PTA等)及び学校

応募締切 令和8年9月30日(水)必着

主催 チャレンジいばらき県民運動
公益財団法人
げんでんふれあい茨城財団

**助成金の
主な用途** 花の種・苗、シャベル等の道具、
肥料・農薬等の購入費など

応募用紙は、
ホームページからダウンロードできます。
詳しくは当会ホームページをご覧ください。



お問い合わせ

チャレンジいばらき県民運動 広報紙

〔発行〕チャレンジいばらき県民運動 令和8年7月発行
〔編集〕県民活動推進員(魅力発見・発信グループ)



チャレンジいばらき県民運動

〒310-0011 茨城県水戸市三の丸1-5-38 茨城県三の丸庁舎2階
Tel.029-224-8120 Fax.029-233-0030
ホームページ▶<https://challenge-ibaraki.jp>
E-mail▶info@challenge-ibaraki.jp



ホームページ



X



Instagram